

令和5年7月7日
福井県土木部

足羽川ダム建設事業費および工期の変更に関する確認結果について

1. 確認の趣旨

知事局長面談、第23回 足羽川ダム建設事業推進協議会（令和5年6月14日）において、全体事業費が、1,300億円から2,500億円へ1,200億円増額に、工期が、令和8年度から令和11年度へ3年の延伸となることが県に伝えられた。

その増額や延伸期間の妥当性を確認するため、足羽川ダムの建設現場や近畿地方整備局足羽川ダム工事事務所に県職員が赴いて、全体事業費の増額および工期延伸の要因となった事象や対策内容、増額、延伸期間の内訳等を確認した。

2. 現地確認

確認日 令和5年6月20日（火）

確認者	福井県土木部	部長	高橋 伸輔
		河川課 課長	久野 茂嗣
		参事	河岸 輝義
		主任	宮本 政和
		主任	辻岡 孝彦
		企画主査	三田村 昌彦
		企画主査	村中 亮太



3. 書面確認

確認日 令和5年6月22日(木)、23日(金)

確認者	福井県土木部 河川課	参事	河岸 輝義	主任	辻岡 孝彦
		企画主査	三田村 昌彦	企画主査	村中 亮太
	丹南土木事務所	主任	杉本 達也		
	吉野瀬川ダム建設事務所	主任	奥山 智行		
		主任	李澤 正彦		



4. 確認結果

令和5年6月14日に開催された知事局長面談、第23回足羽川ダム建設事業推進協議会において国が報告した内容について、以下の事項を確認し、1,200億円の増額および工期3年の延伸がやむを得ないものであることを確認した。

また、令和4年6月に開催された第22回足羽川ダム建設事業推進協議会の際には、全体事業費や全体工程に影響する事象が発生していたが、これらについて情報共有がなされていなかったことを確認した。

(物価上昇の影響による資機材費及び労務費の増)

- ・ダム事業の手引きに基づき、労務・建設資材・機械経費の構成比率、建設資材単価や労務単価等の伸び率、前回再評価で想定した資機材費・労務費等を確認した。

(水海川導水トンネル工事等)

- ・地質条件の変更等による増について、現地や施工状況写真、増額の内訳、事象発生時期等を確認した。

(ダム本体に係る工事)

- ・地質条件の変更等による増、地元との協議・調整による増について、現地や施工状況写真、増額の内訳、事象発生時期等を確認した。

(付替道路工事)

- ・地質条件の変更等による増について、現地や施工状況写真、増額の内訳、事象発生時期等を確認した。

(事業期間の延伸)

- ・働き方改革関連法に基づく労働条件を考慮した工期の延伸内容等を確認した。

(将来の事業費の変動要因への対応)

- ・将来の事業費の変動要因ということで、国のルールに基づき計上していることを確認した。